

令和7年度 事業報告書

I イノベーションの推進

1 産学官連携推進事業

国際的な技術革新が急速に進展し、国内外の企業間競争が激化していることから、本県産業においては、新技術・新商品の開発や新分野への進出等が求められている。このため、産学官が連携し富山ならではの先端産業の振興や新産業の育成・創出を図るため、次の事業を実施した。

(1) 産学官オープンイノベーション推進事業

富山県ものづくり産業未来戦略（R6.3 改定）を推進し、県内企業の競争力強化を図るため、成長産業分野における新たな技術開発・製品開発への発展を目指し、(1)グリーン分野、(2)モビリティ分野、(3)デジタル技術基盤分野の3分野の研究会活動を通して、情報提供や会員間のネットワーク形成等を行った（【A】研究会活動）。

また、同分野における重点支援分野を中心として、県内企業と大学や公設試験研究機関等が連携した研究グループから、新商品の開発や新事業の創出、先端技術の実用化を目的とした取組課題の提案を公募し、研究開発の補助を実施した。（【B】研究開発支援）。

●成長産業4分野（富山県ものづくり産業未来戦略（R6.3 改定））

①グリーン：再生可能エネルギー、水素・アンモニア、蓄電池、カーボンリサイクル・マテリアル、資源循環

②モビリティ：次世代自動車、航空宇宙

③デジタル技術基盤：半導体、ロボット、電気電子、デジタルインフラ、情報処理

（④医薬・バイオ・ヘルスケア：医療・介護、医薬、ヘルスケア）…本事業の対象外である。

（※）上記①②③のうち、下線が引かれている産業は「重点支援分野」である。

【A】研究会活動

<グリーン分野研究会>

グリーン分野（再生可能エネルギー、水素・アンモニア、蓄電池、カーボンリサイクル・マテリアル、資源循環）に関する研究会「グリーン分野研究会」を設置・運営し、関連する技術や市場動向に関する情報を共有するネットワークを構築するとともに、各種セミナーや先進地視察等を実施した。

事業推進に当たっては、PMO(Project Management Officer)の宮脇良二氏(アールエムキャピタル株式会社 代表取締役)からの助言を得て実施した。また、水素・アンモニア関連では「一般社団法人富山県水素エネルギー促進協議会」と連携して事業を行った。

ア 研究会の設置・運営

・会員数：168名 団体数：102

イ 技術セミナー等の開催

期日・場所	内容	参加人数
R7.8.8(金) ホテルグラン テラス富山	『富山県サーキュラーエコノミー推進プラットフォームキックオフセミナー』 基調講演：サーキュラーエコノミーとは何か？ ～ 世界の動きと地域のこれから ～ 講演講師：一般社団法人日本LCA推進機構 理事長 稲葉 敦 氏	114名
R7.9.4(木) オンライン	『ゴールドウインの環境への取り組みについて』 株式会社ゴールドウイン サステナビリティ推進室 エキスパート 柳 飛沙則 氏	39名

期日・場所	内容	参加人数
R7.11.27(木) オンライン	『トヨタにおけるサーキュラーエコノミーへの取り組み』 トヨタ自動車株式会社 先進技術開発カンパニー CE 推進室 室長 永井 隆之 氏	38 名
R8.1.21(水) オンライン	『つながりで実現するサーキュラーエコノミー』 株式会社HARITA 執行役員 営業企画本部長 呉島 卓実 氏	25 名
R8.1.30(金) 技術交流ビル ・オンライン	『自動車等向け再生プラスチックについて』 演題1：自動車等向け再生プラスチック安定供給体制の構築に向けて 講 師：環境省 環境再生・資源循環局 資源循環課 資源循環制度推進室 室長 河田 陽平 氏 演題2：自動車産業における再生プラスチック活用の現状と展望 講 師：トヨタ紡織株式会社 カーボンニュートラル環境センター CN/CE 推進室 室長 羽柴 正典 氏	90 名
R8.3.5(木) オンライン	『持続可能な脱炭素・資源循環のまちづくり～GX都市佐賀市の未来～』 佐賀市 環境部 GX推進課 主任 石橋 勇人 氏 一般社団法人バイオサーキュラーエコノミー協議会 コーディネーター 中溝 康介 氏	28 名

ウ 先進地の視察（「富山県水素エネルギー促進協議会」と連携）

期日・場所	内容	参加人数
R7.9.25(木) ～26(金) 大阪府・兵庫県	～大阪府・兵庫県方面の水素・アンモニア関連施設等の訪問～ ①関西電力株式会社 姫路第二発電所（兵庫県姫路市飾磨区妻鹿常盤町） ②エーテック株式会社（兵庫県明石市二見町南二見 20 番地 1） ③Expo2025 大阪・関西万博（大阪府大阪市此花区夢洲） ④「まほろば」乗船（大阪府大阪市此花区夢洲） ⑤関西電力株式会社 南港発電所（大阪府大阪市住之江区南港南 7-3-8）	42 名

＜モビリティ分野研究会＞

モビリティ分野（次世代自動車、航空宇宙）に関する研究会「モビリティ分野研究会」を設置・運営し、最新の技術や市場動向に関する情報を共有するネットワークを構築するとともに、関連分野への取組みを支援するため、技術セミナーや先進地視察を実施した。

ア 研究会の設置・運営

・会員：246 名、団体：135 他に航空機産業交流会 会員：146 名 団体：80

イ 技術セミナーの開催

期日・場所	内容	参加人数
R7.7.31(木) オンライン	『国内商用 EV メーカー：EV モーターズ・ジャパンの軌跡 ～ゼロエミッション e-PARK 構想から商用バスの製造・供給体制～』 株式会社 EV モーターズ・ジャパン 製造部ディレクター 稲垣 幸宏 氏	24 名
R7.10.20(月) オンライン	『SDV 化が進むモビリティ産業』 名城大学 経済学部 准教授 太田 志乃 氏	31 名
R7.11.26(水) オンライン	『インホイールモータの開発状況と今後の展望』 Astemo 株式会社 パワートレイン技術開発部 シニアエンジニア 須藤 哲也 氏	22 名
R7.12.12(金) 技術交流ビル ・オンライン	【航空・宇宙】 演題1：民間航空機の開発 講 師：三菱重工業株式会社民間機セグメント 技術・DX 統括部開発プロセスグループ ニツ寺 直樹 氏 演題2：宇宙産業の盛り上がりとおープンイノベーション 講 師：KDDI 株式会社オープンイノベーション推進本部 OI ビジネス開発部 原 吉之介 氏	33 名

期日・場所	内容	参加人数
R8. 2. 18(水) オンライン	『富山県内企業が今後参入すべきパワー半導体応用分野～電動車、AI 用データセンター、再エネシステム等～』 名古屋大学 未来材料・システム研究所 教授 山本 真義 氏	39 名

ウ 先進地の視察

期日・場所	内容	参加人数
R7. 10. 1(水) 茨城県	～茨城県のモビリティ関連施設の訪問～ 一般財団法人日本自動車研究所 環境研究部 実験施設/城里テストセンター (茨城県東茨城郡城里町大字小坂字高辺多 1328-23)	10 名
R7. 11. 19(水) ～21(金) 福岡県・山口県	～福岡県・山口県のモビリティ関連施設の訪問～ ①トヨタ自動車九州株式会社 宮田工場 (福岡県若宮市上有木 1) ②THK 株式会社 福岡ソリューションセンター (福岡県福岡市博多区上牟田 1-11-1) ③北九州市エコタウンセンター (福岡県北九州市若松区向洋町 10-20) ④株式会社安川電機(八幡西事業所) みらい館/ロボット第一工場 (福岡県北九州市八幡区黒崎城石 2-1) ⑤北九州水素タウン実証事業 (タカミヤ環境ミュージアム) (福岡県北九州市八幡東区東田 2-2-26) ⑥マツダ株式会社 防府工場 (山口県防府市西浦 888-1) ⑦株式会社ブリヂストン 防府工場 (山口県防府市浜方 100)	29 名
R8. 3. 16(月) 静岡県	～静岡県のモビリティ関連施設の訪問～ リョービ株式会社 菊川工場 (静岡県菊川市東横地 3311-50)	11 名

<デジタル技術基盤分野研究会>

デジタル技術基盤（半導体、ロボット、電気電子、デジタルインフラ、情報処理）に関する研究会「デジタル技術基盤分野研究会」を設置・運営し、ロボット技術や情報処理技術の活用による電気電子分野の新製品・新技術開発、次世代パワー半導体・デバイス・光電・ソフトウェア等の研究開発、データセンター等のデジタルインフラ市場への参入に向けた技術開発を支援するとともに、研究会活動を通じた情報提供・ネットワーク形成のため、技術セミナー、ワーキンググループ活動、先進地視察を実施した。

ア 研究会の設置・運営

・会員：357 名、団体：150

イ 技術セミナーの開催

期日・場所	内容	参加人数
R7. 7. 11(金) (株)不二越	『ぶつからないロボット (協働ロボット：MZS05) の紹介と活用事例』 株式会社不二越 ロボット開発部 副部長 小坂 俊介 氏	33 名
R7. 10. 2(木) オンライン	『日本の強みを活かした生成 AI を具備したロボットによる DX の促進 ～ロボットのこれまでの 50 年と これからの 25 年～』 東京大学 名誉教授 佐藤 知正 氏	45 名
R7. 11. 11(火) タワーパート ナーズセミ コンダクター(株)	『半導体産業の最新情報と半導体工場の自動化モノづくり最新動向』 タワーパートナーズセミコンダクター株式会社 プロセステクノロジーセンター 開発戦略部 部長 立岩 健二 氏 経営企画部 事業管理課 参事 細江 尚司 氏	35 名

期日・場所	内容	参加人数
R8. 1. 28(水) オンライン	『AI検査で画像異常を少数の良品データ学習から検出する部分空間活用技術』 富山大学 学術研究部工学系 特命教授 張 潮 氏	37 名

ウ ワーキンググループ活動の実施

期日・場所	内容	参加人数
R7. 9. 9(火) /9. 10 (水) 技術交流ビル	『協働ロボット操作とプログラミング体験セミナー』 講師：株式会社不二越 ロボット事業部 北村 聡宰 氏、柿沼 龍 氏、森 裕太 氏	11 名

エ 先進地の視察

期日・場所	内容	参加人数
R7. 7. 11(金) 富山市	～自動化ラインや総合的な生産ソリューションを実感～ 株式会社不二越 富山事業所（富山市不二越本町一丁目1番1号）	33 名
R7. 10. 8(水) ～9(木) 愛知県	～スマート工場の訪問並びに各種ロボットとシステム機器の体感～ ①ダイドー株式会社 オートマチックファクトリー （愛知県安城市東栄町六丁目3番6号） ②オークマ株式会社 スマートファクトリー Dream Site 2 （愛知県丹羽郡大口町下小口五丁目25番1号） ③三菱電機株式会社 名古屋製作所 （愛知県名古屋市東区矢田南五丁目1番14号）	22 名
R7. 11. 11(火) 魚津市	～半導体工場 自動化ラインや総合的な生産ソリューションを実感～ タワーパートナーズセミコンダクター株式会社 魚津工場（魚津市東山800番地）	33 名

【B】研究開発支援

県内企業と大学や公設試験研究機関等が連携した研究グループから、新商品の開発や新事業の創出、先端技術の実用化を目的とした取組課題の提案を公募し、研究開発の補助を実施した。

＜産学官オープンイノベーション推進事業費補助金＞

成長産業分野（グリーン、モビリティ、デジタル技術基盤）について、産学官の研究グループによる共同研究開発を補助し、県内企業の新商品・新技術開発、事業化を支援するものである。

■重点支援分野

ア. 複数企業枠

- ・対象者：県内の代表企業及び連携企業と大学又は公設試の研究者等で構成するグループ
- ・補助金：上限 1,000 万円/年
- ・補助対象期間：最長で3箇年度
- ・応募件数：0 件
- ・前年度からの継続実施案件：1 件（2 箇年度実施予定案件：1 件）
- ・採択分野：資源循環 1 件

区分	グループ 代表者 ※()内は共 同研究先	期間	課題名	当初 交付決定額	7年度 支出額
6年度 継続案件	丸喜産業 (株) (株)戸出 O- Fit、産技研)	2年	医薬品製造における廃プ ラスチックのリサイクル と建材への利用	円 6,132,791	円 6,132,791
計			1件	6,132,791	6,132,791

イ. 単独企業枠

- ・対象者：県内の代表企業及び大学又は公設試の研究者等で構成するグループ
- ・補助金：上限 500 万円/年
- ・補助対象期間：最長で 3 箇年度
- ・応募件数：1 件（2 箇年度実施予定案件：1 件）
- ・採択件数：1 件（2 箇年度実施予定案件：1 件）
- ・前年度からの継続実施案件：1 件（2 箇年度実施予定案件：1 件）
- ・採択分野：資源循環 1 件、次世代自動車 1 件

区分	グループ 代表者 ※()内は共 同研究先	期間	課題名	当初 交付決定額	7年度 支出額
6年度 継続案件	(株)HARITA (富山県立大 学)	2年	デジタルツイン活用によ る情報付加型再生原料の 創出と循環経済の促進	円 4,999,996	円 4,939,082
7年度 新規案件	(株)スギノ マシン (産技研)	2年	次世代自動車用金型を実 現する高圧水によるキャ ビテーション技術の高度 化	4,970,907	4,970,907
計			2件	9,970,903	9,909,989

ウ. サーキュラーエコノミー推進枠

- ・対象者：県内の代表企業及び大学又は公設試の研究者等で構成するグループ
- ・補助金：上限 500 万円/年
- ・補助対象期間：最長で 2 箇年度
- ・応募件数：4 件（単年度実施予定案件：1 件、2 箇年度実施予定案件：3 件）
- ・採択件数：4 件（単年度実施予定案件：1 件、2 箇年度実施予定案件：3 件）
- ・採択分野：資源循環 4 件

区分	グループ 代表者 ※()内は共 同研究先	期間	課題名	当初 交付決定額	7年度 支出額
7年度 新規案件	笹谷工業 (株) (富山県立大 学)	2年	鉄鋳物原材料におけるリ サイクル材使用量拡大を 目的とした材料トレーサ ビリティ確立と CO2 排出 量低減の取り組み	円 4,255,863	円 2,897,664

区分	グループ 代表者 ※()内は共 同研究先	期間	課題名	当初 交付決定額	7年度 支出額
7年度 新規案件	三光合成 (株) (産技研、福 岡大学)	2年	市場回収リサイクルPPに おける物性低下を抑制す る成形技術の開発	5,000,000	5,000,000
7年度 新規案件	いなほ化 工(株) (富山高等専 門学校)	2年	コメ含有生分解性徐溶性 肥料の開発	3,506,351	2,781,960
7年度 新規案件	北酸(株) (富山大学、産 技研)	1年	廃棄マグネシウム安全処 理技術の活用促進に向け たCO ₂ 回収技術の実証及 び炭酸マグネシウムを原 料とした高付加価値プラ スチックの製造実証	5,000,000	5,000,000
計			4件	17,762,214	15,679,624

■成長産業分野全体

- ・対象者：県内の代表企業及び大学又は公設試の研究者等で構成するグループ
- ・補助金：上限300万円/年
- ・補助対象期間：最長で2箇年度
- ・応募件数：5件（単年度実施予定案件：1件 2箇年度実施予定案件：4件）
- ・採択件数：5件（単年度実施予定案件：1件 2箇年度実施予定案件：4件）
- ・前年度からの継続実施案件：3件（2箇年度実施予定案件：3件）
- ・採択分野：資源循環3件、デジタルインフラ1件、その他1件、
ものづくり全般2件、航空宇宙・情報処理1件、
デジタルインフラ・情報処理1件

区分	グループ 代表者 ※()内は共 同研究先	期間	課題名	当初 交付決定額	7年度 支出額
6年度 継続案件	(株)アイペッ ク (富山大学)	2年	不動点が確保できない社 会インフラ構造物におけ るモニタリング手法の確 立に向けた研究	円 2,989,831	円 2,363,257
6年度 継続案件	ケーシーア イ・ワープ ニット(株) (生活工学研 究所)	2年	たて編編成技術を用いた 災害時にも快適なテキス タイルの開発	1,818,179	1,818,179
6年度 継続案件	(株)ミヤモリ (産技研)	2年	廃棄繊維から作る炭の研 究とその活用法の研究開 発	3,000,000	2,482,690

区分	グループ 代表者 ※()内は共 同研究先	期間	課題名	当初 交付決定額	7年度 支出額
7年度 新規案件	(株)アーキジ オ (富山県立大 学)	2年	ボーリングマシンのスマ ート化による省力化	3,000,000	2,689,776
7年度 新規案件	中原化成品 工業(株) (産技研、富山 県立大学)	2年	布チップを複合した熱硬 化性プラスチックの品質 向上と産業機械部品の開 発	2,501,109	1,233,519
7年度 新規案件	(株)HERBAL8 (産技研)	2年 ※	香りの放出を制御するフ レグランスディフューザ ーの開発による快適な香 り空間の提供	2,074,369	284,854
7年度 新規案件	(株)フルテッ ク (富山大学)	1年	災害や事故を受けた孤立 現場の情報管理と物資運 搬におけるドローン支援 システムの確立	3,000,000	3,000,000
7年度 新規案件	松嶋建設(株) (富山県立大 学)	2年	人工衛星を活用した広域 における防災減災事業の 研究	2,013,832	1,926,635
計			8件	20,397,320	15,798,910

※企業より2年目の中止申請があった（令和8年3月25日受理）

(2) 産学官連携推進体制整備事業

本県における新技術・新産業の創出及び既存産業の活性化を図るため、産学官連携を総合的にコーディネートする「イノベーション推進センター」の活動体制を整備することは重要である。そのため、産学官連携コーディネーター1名、補助員1名を配置し、それぞれの業務を遂行した。

(3) ものづくり産業サーキュラーエコノミー推進事業

県内ものづくり産業におけるサーキュラーエコノミー（循環経済）構築に向け、企業間、異業種間、産学間のネットワーク形成や異業種連携による新たな価値創出への支援のため、関係機関・団体から構成されるカンファレンス等を実施した。また、事業拠点を富山県総合デザインセンターとし、サーキュラーエコノミーコーディネーター2名を配置し、総合デザインセンターが持つクリエイターや商品開発型企业との連携を生かして情報収集・関係者調整等の業務を遂行した。

① 新たな価値創出のための異業種連携カンファレンスの開催

廃材・端材からの新たな価値創出を目的として、午前の企業視察及び午後の創造会議で構成するカンファレンスを開催し、関係者間で新たなアイデアや課題を共有した。

回数	開催年月日	視察先企業	業種
第1回	令和7年6月26日	株式会社島田木材（南砺市）	林業（木材）
第2回	令和7年8月21日	株式会社HARITA（射水市）	廃棄物処理（金属）
第3回	令和8年1月29日	ケーズメタル株式会社（高岡市）	金属加工（金属板）

② 公式 Web サイト及び SNS による情報発信

本事業によるアップサイクルを中心とした新たな価値創造の取組みを「BACCAIng（ばっかいんぐ）」と名付け、公式 Web サイト及び Instagram 等を通じて情報発信を行い、幅広い層に対するサーキュラーエコノミーの理解の浸透を図った。

③ 「T-Messe2025 富山県ものづくり総合見本市」における企画展示

アップサイクルとしての出口」をイメージできるプロトタイプとして、樹脂ホースの端材を使った照明、印刷裁断端材によるタグシート、ワイヤーを活用したパーテーションなどを展示した。

④アップサイクル（新たな価値）創出のためのクリエイターを中心にした会議の開催

アップサイクルを本事業の中で具体化するため、自由な発想を持つ県内クリエイター3 者を中心とした会議を開催し、県内企業で発生する廃材をアップサイクル製品とする提案を T-Messe2025 のサーキュラーエコノミー企画展示で行った。

回数：令和7年度8回

クリエイター：有田行男（富山大学 芸術文化学部 准教授）

本瀬あゆみ、齋田武亨（本瀬齋田建築設計事務所）

伊藤昌徳（株式会社 家's）

(4) 将来を担うものづくり人材育成事業

富山県を支える基幹産業となっているものづくりに携わる人材の育成確保を図るため、県内のものづくり企業から構成される関係団体が、高校への進路選択を控えた中学生を対象に、そのキャリア教育の補強として行う中学校への講師派遣、ものづくり企業見学会開催等の人材育成事業に対し助成した。

・助成率 1/2 ・助成限度額 1,600 千円

交付決定日	助成対象事業者	当初交付決定額	7 年度支出額
R7. 4. 18	(一社) 富山県機電工業会	1,600,000 円	1,600,000 円

2 デジタル化相談窓口運営事業

(1) DX 総合アドバイザー等の配置

デジタル化に関する総合的な相談対応や企業訪問、出前講座の実施などを行う専任の DX 総合アドバイザー（3 名）および DX 統括ディレクターを配置し、デジタル化に係るきめ細かい相談、企業サポートや実証実験支援のための企画・コーディネートを実施するとともに、支援機関（金融機関、商工団体等）との連携強化を図った。

企業のデジタル化に関する相談件数 76 件

(2) デジタル化推進出前講座

デジタル化を検討する企業へ DX 総合アドバイザー等が訪問し、現場で経営者から現場担当者まで、全員が関心を持ち、意欲を高める機会をつくった。

出前講座 14 回

実施日	内容
R7. 5. 8(木)	訪問先：株式会社でんそく 内 容：生成 AI の基礎について

実施日	内容
R7. 8. 7(木)	訪問先：株式会社でんそく 内 容：AI の基礎知識（企業で利用する視点）について
R7. 8. 7(木)	訪問先：富山県立大学 DX 教育研究センター 内 容：ものづくり DX トークルームでの講演
R7. 9. 11（木）	訪問先：富山交易株式会社 内 容：生成 AI の基礎について(グループ A)
R7. 9. 18（木）	訪問先：株式会社でんそく 内 容：AI を活用した課題の整理について
R7. 9. 18（木）	訪問先：富山交易株式会社 内 容：生成 AI の基礎について(グループ B)
R7. 10. 16(木)	訪問先：株式会社でんそく 内 容：AI を活用した課題の深堀について
R7. 11. 13(木)	訪問先：株式会社でんそく 内 容：これまでの検討内容のまとめ、発表資料作成
R7. 12. 9(火)	訪問先：富山商工会議所 内 容：中小企業等の IoT・AI 等のデジタル支援について
R7. 12. 11(木)	訪問先：株式会社でんそく 内 容：検討内容の発表
R8. 2. 5(木)	訪問先：富山交易株式会社 内 容：生成 AI の活用について(グループ A)
R8. 2. 6(金)	訪問先：一般社団法人富山県芸術文化協会 内 容：生成 AI の基礎について
R8. 2. 19(木)	訪問先：富山交易株式会社 内 容：生成 AI の活用について(グループ B)
R8. 3. 4(水)	訪問先：株式会社ミヤモリ 内 容：生成 AI の基礎について

(3) デジタル化推進指導者フォローアップ研修

令和元～3 年度に実施した指導者育成研修修了者等に対し、派遣事例の紹介や対話会などを実施し、さらなる指導技術の向上を図った。

期日・場所等	内容	参加者
R8. 3. 12（木） 技術交流ビル 1 階デジタル ハブ・オンライン	(1) 相談窓口状況報告 (2) 指導者派遣事例の紹介 (3) 講演 演題：「AI で DX はここまで変わる：AI エージェント時代の実務」 講師：一般社団法人日本自動車部品工業会 システムアドバイザー 羽鳥 健太郎 氏 (4) 対話会・発表会	53 名

(4) デジタル化実証実験支援

相談内容の中で、デジタル化の導入効果、実現性の特に高いものについて、デジタル化推進コーディネーターが中心となり、指導者や IT ベンダーとも協力して、投資効果を評価するための実証実験を支援した。

デジタル化実証実験支援（効率的な配送ルート作成に関する支援）1 社、延べ 1 回

3 ものづくり研究開発センター管理運営事業

(1) ものづくり研究開発センター管理運営事業

富山県ものづくり研究開発センターについて、円滑な運営のために富山県及びその他関係機関と連携・協力するとともに、ホームページ等による情報発信業務や開発支援棟の使用料徴収、施設の維持修繕等、同センターの運営に係る管理業務を実施した。

(2) 開発支援棟入居状況及び入居企業

- ① 入居スペース：・企業スペース：40 m² (10 室)
・プロジェクトスペース：80 m² (2 室)、120 m² (2 室)
- ② 入居状況：企業スペース 10 室（空室 6）、プロジェクトスペース 4 室（空室 2）
- ③ 入居企業：(株)ワコーテック、(株)スフィンクス・テクノロジーズ、コニカミノルタ(株)、(株)オーギャ、GX MINERALS(株)

4 成長型中小企業等研究開発支援事業

中部経済産業局からの補助を受け、事業管理機関として以下のプロジェクトを推進した。

(1) 「次世代 3 D I C 実装技術の確立に不可欠な銅ピラーを高精度かつ高速で配列する実装ユニットの開発」(令和 5 年度採択案件)

- ・研究実施機関 ファインネクス(株)、富山県立大学
- ・補助金（交付確定額） 34,235,982 円
- ① 研究テーマの内容
世界の半導体製造大手各社が 3 D I C の開発を進める中、導通材料の狭ピッチ化を目指し銅ピラーが着目されている。各社は挙って銅ピラーを用いる材料配列の開発に取り組んでいるが、微小サイズであることが起因し、各社独自のパターンに短時間且つ成功率 1 0 0 % 配列が出来ず難航している。本事業では課題解決できる工法を富山県立大学と考案し、世界の半導体企業と共同開発を行い銅ピラー配列の機械化及び関連課題解決にも取り組んだ。

② 研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R7.9.17(水) オンライン	研究開発委員会（第 1 回）	17 名
R8.2.10(火) オンライン	研究開発委員会（第 2 回）	17 名

(2) 「畜産・酪農の大幅な生産性向上を、繁殖効率向上と衛生管理により実現する農場で利用可能な検査ツールの開発」(令和 6 年度採択案件)

- ・研究実施機関 (株)ニッポンジーン、農研機構、東京農業大学
- ・補助金（交付確定額） 32,452,136 円
- ① 研究テーマの内容
畜産・酪農業界の生産性向上を実現するために解決すべき重要課題は、「繁殖効率の向上」と「畜産現場の衛生管理」である。繁殖効率向上のために、農場で検査可能な黄体形成ホルモン（LH）測定による発情タイミングを検知する簡易検査キット、農場で早期妊娠鑑定可能な簡易検査キットを開発する。また、衛生管理改善のために、家畜伝染性疾病の一つである牛伝染性リンパ腫をモデルに、農場で検査可能な簡易検査キットを開発した。

② 研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R7. 9. 19(金) オンライン	研究開発委員会 (第 1 回)	19 名
R8. 1. 28(水) オンライン	研究開発委員会 (第 2 回)	18 名

(3) 「環境検査の時間を大幅に短縮し血小板製剤の安全性を向上させる世界初の試薬の社会実装化に向けた研究開発」(令和 7 年度採択案件)

- ・ 研究実施機関 LABTECHS(株)、共栄産業(株)、富山大学
- ・ 補助金(交付確定額) 29,366,375 円

① 研究テーマの内容

独自開発した検査用試薬を社会実装し、血小板製剤や再生医療等製品の安全性を高めるために、試薬の更なる機能向上を図り、知財の獲得と強化を行いつつ、試薬の大量生産と品質管理を実現することを本研究開発の目的とする。そのため、実際に小規模なモデル生産体制を構築して、安価で効率的な量産体制および品質管理体制を技術開発した。

② 研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R7. 11. 4(火) オンライン	研究開発委員会 (第 1 回)	20 名
R8. 2. 3(火) オンライン	研究開発委員会 (第 2 回)	16 名

5 ヘルスケア産業育成創出事業

新たな成長産業として今後の拡大・成長が見込まれるヘルスケア分野に本県企業の参入を促し、先端技術や高機能素材などを用いた製品開発、事業化を推進した。

(1) ヘルスケア産業研究会及びとやま医薬工連携研究会の運営

- ・ ヘルスケア産業研究会 会員数：113 名 団体数：88
- ・ とやま医薬工連携研究会 会員数：169 名 団体数：92
- ・ 研究会参加の勧誘を行うとともに、企業間や産学官のマッチングに向けたコーディネート活動を実施した。

(2) 産学官連携によるヘルスケア製品開発補助

① ヘルスケア製品開発加速化枠(継続 2 件、新規 1 件)

プロジェクト名	補助先 (代表企業名)	交付額
ナノファイバーを用いた体臭ケア製品の開発	第一編物株式会社	円 1,788,479
PHR を元にした血糖値変動の予測アプリの AI 実装および管理システムの開発	キュアコード株式会社	2,994,826
胎盤周囲組織を利用した難治性皮膚潰瘍など治療に難渋する疾患に対する新たな医療機器の開発	パルジュネム株式会社	2,906,657
計	3 件	7,689,962

② ヘルスケアイノベーション・チャレンジプログラム枠(継続 1 件)

プロジェクト名	補助先 (代表企業名)	交付額
災害時に使用可能なフェムゾーンケア向け衛生医療機器の研究開発	五洲薬品株式会社	円 2,918,046
計	1 件	2,918,046

① ヘルスケア製品開発特別枠

＜フェムテック関連製品＞（継続 1 件）、＜こどもまんなか関連製品＞（新規 1 件）

プロジェクト名	補助先 (代表企業名)	交付額
更年期女性のライフステージを予測する簡易検査キットの開発	株式会社ニッポ ンジーン	円 2,984,876
人体の深部体温を非侵襲的かつ高精度に計測可能な 「次世代深部体温センサーシステム」の開発	立山科学株式会 社	4,032,330
計	2 件	7,017,206

(3) セミナーの開催

期日・場所等	内容	参加者
R7.7.22(火) 技 術交流ビル	「医工・産学官連携による医療機器・ヘルスケア機器の実用化・社会実装のために必要なこと」 ・「成功のために重要なことと国の動向の紹介」 一般社団法人 日本の技術をいのちのために委員会 理事長 妙中 義之 氏 ・「医工連携のリソースを活用する」 同委員会理事 西 謙一 氏 ・「医療機器と薬事規制」 同委員会専務理事 上村 英一 氏	36 名
R7.9.5(金) 技 術交流ビル	・「富山県の子育て支援施策について」 富山県厚生部 こども家庭室 主幹・課長補佐 森本 典子氏 ・「日本ベビーテック最新事例と世界のベビーテック事情から将来展望まで」 株式会社パパスマイル 代表取締役 永田 哲也 氏 (ベビーテックアワード審査委員長)	22 名
R8.1.29(木) 富 山大学附属病 院	・「医薬品・医療機器開発において知っておくべきこと」 京都大学附属病院先端医療研究開発機構 医療開発部長 京都大学大学院医学研究科 橋渡し研究推進学分野 教授 永井 純正 氏 ・「救急・災害医学分野の業務と開発研究の紹介」 金沢大学医薬保健研究域 医学系 救急・災害医学分野 部長・教授 岡島 正樹 氏 ・「病理部における技術シーズと課題の包括的整理：持続可能な 開発と共同に向けて」 富山大学附属病院 病理部 臨床検査技師長 田近 洋介 氏	43 名
R8.2.25(水) 技 術交流ビル	・「医療現場のニーズをスムーズに開発につなげるコツ」 株式会社メディカルラボパートナーズ 代表取締役 清水 美雪 氏	19 名
計	4 回	120 名

(4) 課題解決型ワークショップの開催

期日・場所	内容	参加者
R7. 12. 2 (火) 県産業技術研究開発センター 生活工学研究所	「心地よい製品を設計するための快適感覚評価技術を学ぶ」 (風合い・触り心地の測定原理と評価パラメータを理解する) (実習) 快適感覚計測システムの各装置の測定手順、測定データの取得とパラメータ比較 カトーテック株式会社 常務取締役 河内 敬 氏、 計測技術部 主任 小倉光平 氏	6 名
R7. 12. 18 (木) 県産業技術研究開発センター 生活工学研究所	「音響解析の基礎と快適な音色の製品設計を学ぶ」 (快適な音色に求められる特性と素材・形状設計を理解する) (実習) 無響音室での風鈴の音の録音・測定、参加者が持ち込んだ試料の録音・測定・解析・考察 リオン株式会社 環境機器事業部 主査 坂井洋介 氏	8 名
計	2 回	14 名

(5) 勉強会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R7. 8. 5 (火) 技術交流ビル	・「テクノロジーを活用した介護現場の生産性向上について」 富山県厚生部 高齢福祉課 介護保険係長 喜多 智浩 氏 ・「介護現場におけるテクノロジー導入の課題と展望 ～限られた人材で質を高める実践的アプローチ～」 (一社)全国介護事業者連盟 富山県支部幹事・事務局長 株式会社来夢 事業統括 矢代虎太郎 氏	26 名
R7. 10. 24 (金) 技術交流ビル	「利用現場のニーズ・安心・安全を捉えた福祉用具・介護テクノロジー開発のポイントと留意点」 公益財団法人テクノエイド協会 企画部長 五島 清国 氏	17 名
R8. 2. 10 (火) 技術交流ビル	「“10 歳若返らせる” 世界コンテストも！加熱する老化研究、その先に広がるビジネスチャンス」 株式会社日経 BP コンサルティング 取締役 中野 恵子 氏	17 名
R8. 3. 23 (月) 技術交流ビル	「日常生活で発生する製品事故と安全設計のヒント」 独立行政法人 製品評価技術基盤機構北陸支所 専門官・支所長事務代理 塚谷 尚文 氏	10 名
計	4 回	70 名

(6) 介護施設等の現場見学会の開催

期日	場所	参加者
R7. 11. 12 (水)	特別養護老人ホーム あんどの里 「高品質な介護サービスと業務の改善を目指した取り組み」 社会福祉法人海望福祉会 理事・総合施設長 大崎雅子 氏	18 名

(7) ヘルスケア製品展示会への出展

とやまヘルスコンソーシアム事業により事業化、製品化された商品を着実に販売に結び付けるために展示会出展を支援

① 展示会名：とやま介護テクノロジー展示会 2025

- ・会期 R7. 6. 7 (土)
- ・会場 富山駅南北自由通路

- ・出展 2企業
- ② 展示会名：サンフォルテフェスティバル 2025（フェムテック紹介コーナー）
 - ・会期 R7. 6. 28（土）～29（日）
 - ・会場 富山県民共生センター
 - ・出展 5企業
- ③ 展示会名：メディカルジャパン東京（医療・福祉総合展示会）
 - ・会期 R7. 10. 1（水）～3（金）
 - ・会場 幕張メッセ
 - ・出展 7企業
- ④ 展示会名：T-Messe 2025
 - ・会期 R7. 10. 30（木）～11. 1（土）
 - ・会場 富山産業展示館（テクノホール）
 - ・出展 4企業
- ⑤ 展示会名：マッチングハブ北陸 2025
 - ・会期 R7. 11. 14（金）
 - ・会場 ANA クラウンプラザホテル金沢
 - ・出展 とやまヘルスケアコンソーシアム事業紹介

6 アルミ産業成長力強化戦略推進事業

アルミのグリーン化に向けた産学官が取り組む研究開発プロジェクトを推進したほか、循環型アルミ産業網強化に向けた研究会、アルミバリューチェーン連携強化事業、人材育成事業（インターンシップ、グローバル人材育成）等を実施した。

(1) アルミのグリーン化に向けた取組み

① グリーンアルミ事業化支援のため展示会出展を支援

外務大臣・知事共催レセプション R7. 10. 15（水） 外務省飯倉公館

T-Messe2025 富山県ものづくり見本市 R7. 10. 30（木）～11. 1（土） 富山産業展示館

富山大学研究発表会（Toyama Academic GALA 2025）R7. 12. 9（火） 富山大学

サーキュラーパートナーシップ EXPO2025 R7. 12. 10（水）～12（金） 東京ビッグサイト

② 循環型アルミ産業網強化に向けた研究会

期日・場所等	内容	参加者
R7. 6. 17（火） 富山県立大学DX教育研究センター	研究会【第1回】	30名
R7. 10. 3（金） 富山県立大学DX教育研究センター	研究会【第2回】	30名
R8. 1. 21（水） 富山県立大学DX教育研究センター 及び オンライン	研究会【第3回】	40名
R8. 3. 23（月） 富山県民会館	研究会【第4回】 令和7年度成果発表会	50名
計	4回	150名

③ アルミバリューチェーン連携強化事業

本県のアルミ関連産業における環境負荷の低い低炭素型アルミサイクルシステムの構築を目指してアルミバリューチェーンの連携強化を促進するため、課題の克服に向けた取組みを支援する。

・研究委託（400 万円／件）

プロジェクト名	委託先	委託金額
アルミ DX プラットフォーム構築のためのデジタルツイン技術を用いた製造プロセスの効率化とカーボンニュートラルにつながる実証システムの開発	公立大学法人 富山県立大学	円 4,000,000
計	1 件	4,000,000

・補助金（1/2 補助 100 万円／件）

名称	補助先	補助額
ダイカスト金型製作の仕入先連携によるCO ₂ 排出量の削減	シンコー精機株式会社	円 1,000,000
排出量見える化による環境対応型板金加工業への転換と新市場創出	コンチネンタル株式会社	1,000,000
計	2 件	2,000,000

④ アルミ循環配慮事業（2/3 補助 500 万円／件）

アルミ関連産業におけるサーキュラーエコノミーへの移行による競争力強化に向け、設計段階からリサイクルされることが配慮された製品の製造技術やアルミのリサイクル技術の高度化に必要な研究開発等を支援する。

プロジェクト名	補助先 (代表企業名)	補助額
セミソリッドダイカストを応用したアルミニウムのアップグレードリサイクル技術	YKK AP 株式会社	円 3,734,658
アルミ鋳造製調理器具の薄肉化のための鋳造技術と素材循環効率化に関する開発	北陸アルミニウム株式会社	4,646,098
計	2 件	8,380,756

(2) 人材の育成

① とやまアルミインターンシップ

県内外の理工系学生を対象に、富山県が誇る幅広いアルミ関連産業とその技術力について理解を深めると同時に富山県で働く魅力を伝える。

・全体研修：開講式、講義、工場見学

開催日：R7.8.22（金）

参加者：8 名

見学先：2 企業

(ア) 短期コース（6 日間）

日程 A

開催日：R7.8.22（金）、8.25（月）～8.29（金）

参加者：3 名

実習先：2 企業

日程B

開催日：R7.8.22（金）、9.1（月）～9.5（金）

参加者：2名

実習先：2企業

内容：

区分	内容
1日目	開講式、講義、工場見学
2日目～5日目	実習
6日目	実習、まとめ、報告会、修了式

（イ）長期コース（10日間）

開催日：R7.8.22（金）、8.25（月）～9.4（木）

参加者：3名

実習先：3企業、見学先：7企業

内容：

区分	内容
1日目	開講式、講義、工場見学
2日目～5日目	企業実習
6日目	評価、実証
7、8日目	企業見学
9、10日目	まとめ、報告会、閉講式

② 社会人対象技術セミナー

開催日：R8.3.17（火）

場所：富山大学

参加者：47名

内容：アルミ国際交流講演会

「富山のアルミ産業におけるカーボンニュートラルに向けた「CO2見える化」活動について」

とやまアルミコンソーシアム事業プロデューサー 村上 哲 氏

「脱炭素に向けた世界のアルミ産業、特にリサイクルの動向」

ハイドロアルミニウム・アジア有限責任株式会社 齋藤 健 氏

7 技術開発事業

（1）技術開発助成事業

① 助成対象内容

事業化が期待できる新技術・新製品の開発、生産の合理化、高付加価値化、省資源・省エネルギー、公害防止に関する技術開発、ソフトウェア開発に要する経費に助成するものであるが、実績はなかった。

ア 助成対象企業 県内の中堅・中小企業

イ 助 成 枠 20,000 千円

ウ 助 成 額 10,000 千円を限度（助成率 1/2）

Ⅱ 中小企業の経営支援

1 創業・起業への支援事業

① (1) 創業なら富山！創業・移住支援事業費支出

県内で新たに起業する者及び Society5.0 関連業種等の付加価値の高い産業分野で事業承継又は第二創業する中小企業者等から、社会性及び必要性・事業性・デジタル技術の活用が認められる事業等計画を募集し、当該事業に要する経費の一部を補助することにより、魅力的で地域活性化に貢献するビジネスでの起業等を支援し、県内経済の活性化を図る。

① 起業支援金

ア 対象者

- ・県内で事業期間内に新たに起業する者
- ・Society5.0 関連業種等の付加価値の高い産業分野で事業承継又は第二創業する中小企業者等

イ 助成額

(1) 180 万円（申請時点で富山県内に住民票を移して 1 年以内、又は補助事業期間完了日までに富山県内に移住する予定であり、富山県内に住民票を移す直前の連続して 1 年以上かつ 10 年間のうち通算 5 年以上の期間を富山県外に在住していた場合）

(2) 80 万円（前号以外の場合）

- ・ただし、(1)、(2)のいずれの場合も富山県中山間地域における持続可能な地域社会の形成に関する条例第 2 条に定める中山間地域において事業を実施する場合は、20 万円を加算する。

- ・助成率 1 / 2 以内

ウ 助成総額

- ・応募件数 44 件
- ・採択件数 34 件

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	7 年度支出額
合同会社あっとプラス 轡田 浩二	富山県の高齢障がい者に楽しいを届ける事業	円 800,000	円 800,000
amour neige 今村 賢治	富山・北陸の食材・素材を生かしたパティスリー	1,800,000	1,800,000
株式会社 AMU – Technologies 吉田 和弥	汎用ロボットの 2 次開発および商品化。	800,000	800,000
合同会社 Ichive 重富 一輝	“一歩”を支える地域共創型デジタル育成・支援事業	1,800,000	441,000
いぶき整体院 富山掛尾店 福井 優	富山県では数少ない難治性特化の整体院	1,273,000	1,273,000
株式会社 S2 山下 小百合	障害児通所支援事業/自動発達支援施設・放課後等ディサービス（重心型）	800,000	800,000
艶 Café 橋本 艶	中国のお家ごはんカフェー富山食材の体に優しい中華薬膳料理ー	800,000	800,000

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	7 年度支出額
OTENTO 高松 梓	通いたくなる第二の我が家！農家カフェでお腹も心も大満足！	800,000	800,000
おぼんざい BAR ちゃべちゃべ 保田 沙耶	おぼんざい料理とおいしいお酒を楽しむ飲食店	800,000	800,000
オフィスミヤワキ 宮脇 友基	介護に特化したリフォーム及び相続に関するワンストップ相談事業	800,000	330,000
おむすび喫茶 おと・ひめ 尾島 智子	おむすびで地域を結ぶ 心が集う拠点づくり	800,000	800,000
温度計測ジャパン 株式会社 桶谷 充宏	環境温度を正確に測定する、精度/確度が高い温度計を用いた事業	800,000	800,000
かどや 渡部 久美子	1 日 1 組限定、文化体験付きの民泊事業	800,000	800,000
株式会社グローカルリサーチ 和泉 圭吾	顧客の利便性向上に向けた設備導入費および創業関連経費	800,000	306,000
株式会社 GENLY 中村 拓海	建設・工事業 DX 推進&魅力発信事業	796,000	790,000
KOTTI へおいで 山田 未希	富山初フラワーバルーン専門店として多くの感動と喜びを届けたい	800,000	800,000
酒場ルージュ 佐野 正典	富山発！炭火とフレンチが融合する新ジャンルの居酒屋開業	800,000	800,000
Chaleur 市川 寿子	微弱電流導入であらゆる不調を改善！ 新型リラクゼーションサロン	800,000	800,000
スルタンのおきに いり 小島 尚子	世界三大料理のトルコ料理×富山郷土料理のワクワク BAR	800,000	749,000
たゆたう 佐藤 可奈子	伝統的な温浴文化と革新をつなぐ、クロスイノベーション事業	1,800,000	823,000
株式会社 Danka 乙津 圭佑	“結縁を味わう”飲んで語れる 現代の寺子屋カレー	1,800,000	1,800,000
Topos Tree 大屋 尚子	メンタルヘルスや子育て支援に関わる心理カウンセリング事業	800,000	800,000
ハレと澗 本村 真莉子	地域と人を癒すハーブ喫茶の継承と発展	2,000,000	1,730,000

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	7 年度支出額
Bistro Heureux 浦 義之	仏料理要素を取り入れた気軽に入店でき、ゆっくり時間を過ごす店	800,000	—
株式会社 Fortune Peaks 鶴見 真子	地域資源を活用した共創型企业 PR・ブランディング支援事業	1,800,000	1,800,000
福祉サービス ふくふく 下澤 隆洋	中山間地域朝日町で要介護者等の生活向上を支援する介護タクシー	1,000,000	474,000
blue Agapanthus 太田 恵	企業のブランディングサポートをする装花事業	1,000,000	1,000,000
makokoro beats 江口 楓香	高齢者・子育て家族・地域の生活サポート&清掃作業	540,000	—
松本 絵梨	富山の自然と魅力を楽しむブルーベリー観光農園	800,000	—
山本きのこベース 山本 哲也	空き家・空き倉庫など遊休資産を活用した「きのこベース」事業	1,000,000	—
YURT 水野 阿礼	飲食・ワークショップのできる1日2,3組の“自然と人と暮らしを紡ぐ宿”	1,000,000	773,000
L'atelier de DORIA's 前口 理絵	つむぐドリア ～ つながる笑顔と地域の味を、ひと皿に ～	1,000,000	1,000,000
Rinorino+ 平木 和絵	南砺の恵みぎゅっと詰まった幸せキッシュ！	1,000,000	800,000
restaurant TOKIO 安達 盛時	富山県の食材、特にジビエが強みのフランス料理店の開業	2,000,000	2,000,000
計	34 件	36,009,000	28,289,000

注 事業が中止され、当該年度の支出がない場合は「—」と表示

② 移住支援金（全国型）

ア 対象者

- ・起業支援金(①)採択者のうち、移住支援金（23 区型）の対象とならない者

イ 給付される移住支援金

- ・単身：300 千円、世帯：500 千円

（なお、移住支援金（23 区型）の対象者については、各市町村にて移住支援金（1 件当たり上限 1,000 千円）の対象になりうる）

ウ 給付状況

- ・起業支援金(①)採択者のうち 4 名が該当、計 120 万円

（なお、東京 23 区からの移住者については、市町村からの移住支援金（23 区型）（最大：世帯 1,000 千円、単身 600 千円）を連係して交付）

(2) 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド事業

地域貢献型事業を営む社会福祉法人、一般社団法人等が県制度融資「新事業展開支援資金 地域貢献型事業（コミュニティビジネス）支援枠」を利用して借入を受ける場合に、当機構が債務保証を実施。（融資額の70%以内）

- 保証状況（令和7年度末）

保証件数 1件

保証残高 2,811,200円

(3) 創業チャレンジ支援事業

起業や新分野進出にチャレンジする県民を支援するため、基金を原資に起業セミナー等を開催する。

期 日	内 容	場 所	参加人数
R7.11.19(水)	経営戦略セミナー ソウルドアウト㈱ チーフクリエイティブオフィサー 鷹賀 愛郎 氏	技術交流ビル 2F 研修室	会場 32名 オンライン 29名

2 中小企業経営革新支援事業

(1) プロジェクトマネージャー等支援人材充実強化事業

中小企業支援センター部長（1名）、プロジェクトマネージャー（1名）及びマネージャー（1名）を配置し、中小企業者等の総合相談窓口を設置、来訪や電話による相談を受けるとともに企業訪問による相談を実施した。

区分	相談企業	相談の件数
令和8年3月末現在	374企業	837件
前年同期	390企業	922件

相談内識別件数					
販路開拓マーケティング	70 件	融資	9 件	補助金	308 件
法律	2 件	雇用・労務	54 件	新産品・新技術の研究開発	26 件
事業計画策定	33 件	I T	9 件	I o T	0 件
事業提携	31 件	創業	28 件	I S O	1 件
特許	0 件	広報戦略	15 件	その他	251 件
					合計 837 件

(2) 支援体制整備円滑化等事業

各種支援事業を円滑に実施するため、支援体制の整備等を実施した。

- 専門家及び支援希望企業募集パンフレットの作成（1,500部）

(3) 窓口相談事業

経営やIT、金融面に精通した専門相談員（2名）の配置により、相談体制の強化・充実を図った。

(4) 専門家派遣事業

高度かつ専門的な課題に対処するため、経営・技術・情報化等の民間専門家を登録し、中

小企業等への要請に応じて専門家の派遣を実施した。

① 専門家の登録状況 70 名

② 専門家派遣状況

区分	派遣専門家	派遣企業	派遣のべ日数
令和 8 年 3 月末現在	18 名	40 社	251 日
前年同期	21 名	44 社	262 日

(5) 調査分析事業

中小企業の経営・技術力の向上等に資するための支援事例集を作成した。(1,500 部)

(6) 中小企業等海外出願支援事業

知的財産権を広く活用しようとする県内中小企業等が行う外国出願（特許、実用新案、意匠、商標）に必要な経費の一部を補助した。

- ・補助金額：特許 150 万円、実用新案・意匠・商標 60 万円、冒認対策商標 30 万円
- ・補助率：1/2 以内
- ・応募件数：3 件 ・採択件数：3 件

企業名	出願の内容	当初交付決定額	補助額
メタルエンジニアリング(株)	特許出願	1,340,000 円	1,157,000 円
(株)小矢部精機	特許出願	307,000 円	274,000 円
(株)能作	特許出願	363,000 円	347,000 円

(7) よろず支援拠点事業

中小企業・小規模事業者の売上拡大・経営改善など、経営上のあらゆる相談に対応するため、チーフコーディネーターを中心に、地域の支援機関等と連携しながら、ワンストップサービスで対応する経営相談所の運営を行った。

① 総合的・先進的経営アドバイス

拠点内にチーフコーディネーター（1 名）、サブチーフコーディネーター（2 名）、コーディネーター（18 名）を配置し、既存の支援機関では十分に解決できない経営相談に応じ、中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示するとともに、フォローアップも実施した。

- ・名寄せ後の事業者数 1,609 件
(拠点が相談対応した事業者数を、1 事業者 1 件としてカウントしたもの。)
- ・相談対応件数 9,662 件
(事業者が拠点到相談した件数を集計したもの。)

【案件別内訳】施策活用 1,651 件、事業計画策定 1,458 件、経営知識 1,816 件、商品開発 345 件、販路提案 404 件、資金繰り 881 件、広報戦略 627 件、現場改善・生産性向上 276 件、IT 活用（情報発信）857 件、市場設定 212 件、雇用・労務 229 件、IT 活用（内部管理）81 件、知的財産 85 件、事業連携 17 件、市場調査 54 件、商品デザイン 38 件、法律 61 件、地域資源活用 30 件、広告デザイン 41 件、海外展開 10 件、債権保全・債権回収 10 件、人手不足 6 件、その他 473 件（計 9,662 件）

② 成果確認件数 321 件

(定められた課題ごとに、その解決基準を満たしたことが確認できた件数)

③ 支援機関等連携強化等事業

地域プラットフォームの構成機関等との連携強化等のために、定期的な会議・セミナー・相談会等を開催した。

- ・支援機関連携フォーラム・ネットワーク会議開催回数 2 回

- ・ セミナー開催回数（支援機関連携合同セミナーを含む。） 51 回
- ・ 商談会・出張相談会・サテライトにおける相談件数 259 回

(8) 中小企業大都市圏販路開拓支援事業

製品の販路拡大につなげるため、販路開拓マネージャーによる県内外への販促支援を実施した。

① 販路開拓マネージャーによる販路開拓支援

- ・ 応募件数 13 件
- ・ 採択件数 10 件（美術木箱うらた、(株)グラスキューブ、戸出化成(株)、(株)松井機業場、(株)ナプロス、matty's(株)、(株)フォーシーズンズ、(株)FuKuTa Inc. (有)若林木工所、(有)中村海産、(株)高岡ケージ工業

(9) 新事業創出環境整備事業

中小企業新事業活動促進法に基づき策定された富山県事業環境整備構想により、本県の産業資源を有効に活用した新事業の創出に積極的に取り組むとともに、新たな事業活動を促進する苗床を整備する等、新事業支援体制の充実を図った。

① 新事業支援体制の普及啓発

新世紀産業機構紹介パンフレット作成や web 情報マガジン「TONIO ニュース」の掲載などにより、新事業支援体制の普及啓発を実施した。

3 中小企業活性化協議等事業

(1) 再生支援事業

中小企業の目先の資金繰りなどの相談に丁寧な指導・アドバイスをするとともに、再生意義のある企業に対しては個別支援チームを結成し、再生計画の策定支援を実施した。

- ・ 相談件数 174 件（前年実績 187 件）
- ・ 同計画策定完了 113 件（前年実績 75 件） 内抜本再生案件 4 件（前年実績 2 件）
- ・ 保証債務整理 13 件（前年実績 4 件）・経営改善計画策定(移行)20 件（前年実績 30 件）
- ・ 再チャレンジ 38 件（前年実績 15 件）

(2) 経営改善計画策定支援事業

中小企業経営力強化支援法に基づき認定された経営革新等支援機関が経営改善計画の策定を支援し、中小企業・小規模事業者が認定支援機関に対し負担する計画策定費用及びフォローアップ費用について、3 分の 2（上限 300 万円）を支援。

- ・ 問合せ、相談件数 118 件（前年実績 54 件）、利用申請件数 27 件（前年実績 24 件）、支払申請件数 27 件（前年実績 25 件）

平成 29 年 5 月 29 日より資金実績・計画表やビジネスモデル俯瞰図など早期の経営改善計画を策定する場合、専門家に対する支払い費用の 2/3（上限 20 万円まで）支援する事業を実施した。

- ・ 問合せ、相談件数 67 件(前年実績 23 件)、利用件数 16 件(前年実績 19 件)、支払件数 13 件(前年実績 11 件)

4 事業承継・引継ぎ支援センター事業

後継者問題を抱える中小企業者を支援するため、事業承継・引継ぎ支援センターを設置し、親族内承継、従業員・役員承継、第三者承継の事業承継全般について、ワンストップ体制を構築する。

(1) 県内外の中小企業支援機関でネットワークを構築して、事業承継診断を実施し、事業承継に係る気づきとニーズの掘り起こしを行い、掘り起こされたニーズに対応する。

- ・ 掘り起こし件数：177 件（前年実績 153 件）

- (2) 親族内承継について、相談対応や士業専門家による事業承継計画策定の支援を行う。
- ・新規相談件数：122 件（前年実績 104 件）
 - ・事業承継完了件数：29 件（前年実績 24 件）
- (3) 後継者不在の中小企業者に対し、助言、情報提供及びマッチング支援を行う。
- ・相談事業者数：131 件（前年実績 120 件）
 - ・成約件数：29 件（前年実績 29 件）

5 受発注取引振興事業

親企業の海外生産シフト化や系列取引の見直しなど経営環境の変化に直面している中小企業の取引あっせんを推進するため実施

(1) 発注取引情報収集提供事業

- ① 受発注取引のあっせん（令和8年3月末現在）
- ・発注申し出件数 172件（前年同期 156件）
 - ・受注申し出件数 74件（前年同期 181件）
 - ・あっせん紹介件数 929件（前年同期 652件）
 - ・成立件数 34件（前年同期 40件）
- ② 発注開拓促進事業
- ・外注計画調査及び発注ニーズ調査の実施 3回（延べ2,906社）
 - ・発注開拓の推進 発注開拓企業 延べ104社（前年同期112社）
 - ・商談会の開催
 - 大阪会場（R7.5.15） 発注企業 27社 受注企業 41社 商談件数 208件
 - 東京会場（R8.2.10） 発注企業 45社 受注企業 72社 商談件数 364件
- ③ 共同受注推進事業
- ・共同受発注情報連絡会議の開催（3回）参加者 *54名
- ④ 下請かけこみ寺事業
- ・相談件数 71 件（前年同期 86 件）

(2) 「T-Messe2025 富山県ものづくり総合見本市」国内商談会開催事業

- ・開催日 R7.10.30(木)、10.31(金)
- ・国内発注企業 41 社、受注企業 92 社（うち海外企業 16 社）、商談件数 383 件（うち海外 49 件）

6 情報化支援事業

(1) 情報収集・提供事業

機構に設置したインターネットサーバーを通じて情報を収集・発信、独自データベースによる情報提供機能を充実、産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・DVD を収集し情報の提供を実施した。

- ① TONIO ホームページの情報発信
- ② TONIOWeb 情報マガジン（Web 情報誌）の情報発信
- ③ SNS アカウント（Facebook, X [旧 Twitter], YouTube, Instagram）による情報発信
フォロワー数（F：531 人、X：652 人、Y：116 人、I：158 人）
- ④ YouTube 動画 全 26 本
- ⑤ メールマガジン「TONIO ネットニュース」の配信 月 1 回 配信数：3,128 件
- ⑥ 産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・DVD の収集、ライブラリー利用会員登録

区 分	図 書	雑 誌	新 聞	DVD	利用会員
令和7年度	171 冊	14 種	7 紙	17 件	68 名
保有合計	1,074 冊	14 種	7 紙	965 件	3,552 名

⑦ 情報提供等利用状況 (令和8年3月末 単位：件)

年度	情報提供件数	情報提供件数の分野別内訳					資料貸出	DVD貸出	合計
		企業・機関情報	人材情報	業界・需要動向	産業経済一般	その他			
7	67	41	0	18	0	8	1,260	465	1,792

(2) AI等デジタルツール活用講座事業

業務効率化から販促・売上拡大まで、最新のAIツールを実務に活かすための実践的ノウハウを学べる講座を開催した。

・AI等デジタルツール活用講座の開催

①「富山の中小企業でもできる！利益アップする生成AI活用講座」：坂田講師

期日・場所	内容	参加者
R7. 10.21(火) デジタルハブ	第1回（入門編） なぜ今、生成AIなのか？— 富山発・中小企業DXを加速する最新潮流と成功事例	会場 9名 オンライン 22名
R7. 10.28(火) デジタルハブ	第2回（初級編） 無料版でもここまで出来る！文章生成&アイデア創出術	会場 9名 オンライン 26名
R7. 11.4(火) デジタルハブ	第3回（中級編） ChatGPT Plusで加速する業務自動化ハンズオン	会場 11名 オンライン 24名
R7. 11.11(火) デジタルハブ	第4回（応用編） ChatGPT Plusで売上を伸ばすデータ分析&販促活用術	会場 13名 オンライン 21名

②「経理は”作業”から”戦略”へ

業務効率により利益を生み出す「AI×会計」セミナー：境講師

期日・場所	内容	参加者
R7. 11.21(金) デジタルハブ	第1回（入門編） AIとはなにか？AIへの誤解を解き、活用の第一歩を踏み出そう	会場 2名 オンライン 12名
R7. 11.28(金) デジタルハブ	第2回（初級編） 明日から使える！無料・低コストAIツール徹底活用術	会場 1名 オンライン 16名
R7. 12.5(金) デジタルハブ	第3回（中級編） バックオフィス業務を劇的に変える！専門特化AIツールの世界	会場 1名 オンライン 15名
R7. 12.19(金) デジタルハブ	第4回（応用編） AIを用いたデータ経営へ！AIを社長の右腕にする方法	会場 1名 オンライン 15名

7 とやま中小企業チャレンジファンド事業

県及び県内 11 金融機関の連携により設置したファンドの運用益を活用し、意欲ある中小企業を支援した。（助成期間は最長 2 か年度）

(1) ものづくり研究開発支援事業

新商品・新技術の研究開発等による競争力強化の取組みを支援（助成率 1/2、上限額 2,000 千円）

・助成状況：応募件数 9 件、採択件数 6 件（継続実施件数 令和 6 年度 4 件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	7 年度支出額
6 年度	L'EquipeHOSOI	「リアルタイム設備管理システム」の開発	2 年	1,457,000	959,394
	(株)天林	容易に導入可能な電力省エネのための IoT モニタリング装置／データ解析サービスの開発	2 年	1,050,000	100,000
	雑貨屋 TOBI	まだ文字が読めない子供が認識できる名入れグッズの研究開発	2 年	1,161,000	136,227
	(株)GM マーキュリー	ファインバブルを用いた新型給水管洗浄機の試作開発	2 年	2,000,000	131,453
	計	4 件		5,668,000	1,327,074
7 年度	(株)でんそく	AI 技術を活用した予知保全技術の研究開発	1 年	1,190,000	1,190,000
	ネオサイエンス(株)	CBD 製品（大麻草由来のカンナビジオール製品）の高度分析技術の開発及びその技術を用いた製品開発	1 年	2,000,000	327,177
	第一編物(株)	動的割れ制御を有する通気コントロールプリント生地の開発	1 年	2,000,000	1,181,694
	オーアイ工業(株)	通気性と保湿性の相反する性質を併せ持つストッキングの開発	2 年	2,000,000	624,778
	コンチネンタル(株)	難加工材を用いた埴塙の溶接・接合プロセスの研究開発事業	2 年	2,000,000	0
	(株)河島建具	伝統工芸“組子細工”技術を活用した軽量耐震材の研究開発	2 年	2,000,000	0
	計	6 件		11,190,000	3,323,649
合計		10 件		16,858,000	4,650,723

注 「7 年度支出額」の欄について、2 年間事業で令和 7 年度の支出がない場合は「0」と、令和 7 年度に事業が中止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(2) スタートアップ支援事業

県内におけるスタートアップのロールモデルを目指す事業を支援（助成率 1/2、上限額 2,000 千円）

・助成状況：応募件数 6 件、採択件数 6 件（継続実施件数 令和 6 年度 1 件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	7 年度支出額
6 年度	(株)TherapEase	企業の健康経営をサポートするリモートおよび直接訪問によるリハビリテーション支援サービスです。	2 年	円 1,917,000	円 900,001
	計	1 件		1,917,000	900,001

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	7 年度支出額
7 年度	とやま緑地設計(合)	富山スマート農業人材育成・国産ドローン導入支援事業	1 年	1,312,000	1,312,000
	(株)ウブントゥ	AI コンサルタント構築によるコンサルティング業の革新	2 年	2,000,000	0
	(株)HERBAL8	既存の製造技術を活用した新事業としての空間演出ツール開発と市場参入	2 年	2,000,000	337,673
	(株)ZORGE	楽しく続けられる介護予防アプリ開発事業	2 年	2,000,000	150,000
	トゥ(株)	自己回復資源を育むウェルネスツーリズム拠点「mei」(富山・寺津)	2 年	2,000,000	191,000
	(合)Butterfly	現代供養に応える手元供養のペット用骨壺開発事業	2 年	770,000	250,000
	計	6 件		10,082,000	2,240,673
合計		7 件		11,999,000	3,140,674

注 「7 年度支出額」の欄について、2 年間事業で令和 7 年度の支出がない場合は「0」と、令和 7 年度に事業が中止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(3) 販路開拓挑戦応援事業

国内（県外）又は国外の見本市・展示会等への出展を支援（助成率 1/3、上限額：①国内（県外）250 千円（首都圏開催の場合は 350 千円）、②国内外 500 千円（うち、国内（県外）分は 250 千円）

・助成状況：応募件数 13 件、採択件数 12 件（継続実施件数 令和 6 年度 4 件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	7 年度支出額
6 年度	(株)日本海計測特機	見本市・展示会への出展	2 年	円 250,000	円 0
	(株)ナカノ	見本市・展示会への出展	2 年	350,000	231,000
	(株)マツオ	見本市・展示会への出展	2 年	350,000	171,282
	イセ(株)	見本市・展示会への出展	2 年	250,000	—
	計	4 件		1,200,000	402,232
7 年度	(株)岡部	見本市・展示会への出展	1 年	350,000	350,000
	(株)高岡ケージ工業	見本市・展示会への出展	2 年	350,000	226,818
	生地蒲鉾(有)	見本市・展示会への出展	1 年	108,000	75,555
	フレンドリー・エレバテック(株)	見本市・展示会への出展	1 年	500,000	500,000
	協和薬品(株)	見本市・展示会への出展	2 年	350,000	247,573
	(株)アイベック	見本市・展示会への出展	1 年	350,000	350,000
	(株)柿里商店	見本市・展示会への出展	1 年	350,000	291,756
	(株)石橋	見本市・展示会への出展	1 年	250,000	250,000
	(有)庄右衛門	見本市・展示会への出展	1 年	350,000	116,070

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	7年度支出額
	エフアイユニット(株)	見本市・展示会への出展	1年	350,000	—
	(株)協和製作所	見本市・展示会への出展	2年	250,000	250,000
	日の出屋製菓産業(株)	見本市・展示会への出展	1年	105,000	105,000
	計	12件		3,663,000	2,762,772
合計		16件		4,863,000	3,165,004

注 「7年度支出額」の欄について、2年間事業で令和7年度の支出がない場合は「0」と、令和7年度に事業が中止され、当該年度の支出がない場合は「—」と表示

(4) 小さな元気企業応援事業

県内小規模企業者の新商品・新技術開発、海外・首都圏向け販路開拓、人材育成に支援。
(助成率 1/2、上限額 500 千円（うち、県外への販路開拓に係る分は 250 千円まで。ただし、首都圏出展は 350 千円）)

・助成状況：応募件数 21 件、採択件数 18 件（継続実施件数 6 年度 12 件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	7年度支出額
6 年 度	(株)FuKuTa Inc.	“もつ家 福多” 無人販売店舗で全国展開	2年	円 161,000	円 —
	(株)富山ねるものコーポレーション	商品拡充による健康志向の高い市場への新規販路開拓と展示会出展による認知度向上	2年	310,000	169,752
	(株)テリーナ	刺繍レース製造業者によるファブリック製品の開発と新パッケージで雑貨市場への展開	2年	497,000	278,909
	(株)カスタム	ホームページの改良による販路開拓	2年	462,000	462,000
	(株)Cytona	ホームページ開設による国内外における Cytona 製品販売拡大プラン	2年	300,000	225,000
	ミクト(株)	焙煎珈琲豆の製造、卸しに注力し飲食店さん向けの焙煎珈琲豆トレーニングやコーヒー教室の実施による新規顧客の開拓と営業・提案力の強化事業	2年	345,000	345,000
	立花冷設(株)	人々の生活基盤の安定に繋がる冷凍設備工事の受注量拡大に向けた HP 制作	2年	314,000	302,500
	林酒造場	滅菌体制の整備による低アルコール日本酒の製品化・安定醸造体制の構築	2年	250,000	250,000
	(株)頼成工務店	商品ラインナップ拡大による若者世代へのマイホーム需要獲得のための取り組み	2年	254,000	254,000
	(有)リ・ミックス	北陸地方における金属 3D プリンターの販促展開	2年	250,000	—
	(株)竹林堂分家	HP リニューアルによるブランド力強化並びにオンラインショップでの販売強化と売上拡大の実現	2年	385,000	257,500

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	7年度支出額
	アキコス グラス	エンドユーザーとの関係性構築及び インテリア事業周知に伴う受注依頼 強化	2年	208,000	0
	計	12件		3,736,000	2,544,661
7 年 度	(株)川村水産	新規開発商品「ほたるいかスモーク チーズ」で販路開拓・販路拡充を目指 す	1年	494,000	494,000
	リソ蔵	用紙一枚でつくる簡易ディスプレイ フレームの商品開発による売上拡大	2年	500,000	150,529
	L'ECLAT by Doctor.H	世界トップレベル整顔技術導入によ るサロン技術力強化研修事業	1年	498,000	389,600
	(株)ヴィルア ップ	頭皮ケア専門店を新オープンし新規 顧客の開拓と提案力の強化事業	1年	110,000	110,000
	高野利郎税 理士事務所	高齢経営者と若手開業希望者との事 業承継を円滑に行うためのホームペ ージの改良	2年	222,000	0
	(株)Alpaca Coffee	ウェブブランディング動画による 「珈琲の新たな楽しみ方」の提案	1年	180,000	-
	BONO アグリ	“見て、買える”農業サイトへ。BONO アグリ販促強化プロジェクト	2年	500,000	350,000
	(株)青山総本 舗	ECサイトのリニューアル	1年	500,000	403,583
	(株)祥晃堂	海外展開を目指す高岡漆器青貝細工 の木製吊り香炉「薫珠」のブランド価 値発信事業	2年	460,000	152,000
	Hair Su	PB商品開発と発信力強化による販路 拡大および事業基盤の拡充	2年	215,000	61,793
	(株)ミライ設 計	HP制作・改良により事業拡大と新規 顧客獲得を目指す	1年	500,000	452,500
	NNK トレーデ ィング(同)	見本市・展示会への出展	1年	500,000	500,000
	山田酒商事 (株)	EU圏への販路開拓を目指した展示会 出展	1年	491,000	455,246
	(株)住まい・環 境プランニ ング	「雨水循環利用システム」消雪水回 収の新技术開発	2年	500,000	244,500
	(株)AT ビジネ ス	自社ホームページ作成と販路開拓	1年	250,000	250,000
	(株)エムダイ ヤ	展示会出展による、首都圏を中心と した販路開拓及び市場ニーズの調査	1年	350,000	350,000
	(有)色政	高岡銅器伝統技法を活用した古代着 色による新商品開発	2年	325,000	-
	(株)ライフサ ービス	展示会に出展し、販路拡大及び弊社 技術の周知を行う事業	2年	350,000	0
	計	18件		6,945,000	4,363,751
	合計	30件		10,681,000	6,908,412

注 「7年度支出額」の欄について、2年間事業で令和7年度の支出がない場合は「0」と、令和7年度に事業が中止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(5) 地域資源活用事業

産地の技術や農林水産品、観光資源等の地域資源を活用した新商品開発等を支援した。

(助成率 1/2、上限 3,000 千円)

・助成状況：応募件数 14 件、採択件数 10 件(継続実施件数 令和7年度 8 件)

	交付先	助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	7年度支出額
6 年 度	(株)安達工業	板金加工技術を駆使し海洋環境にやさしいステンレス製の釣り具の開発	2年	3,000,000	939,396
	(株)元尾商店	富山県産材の側板を利用した意匠性の高い造作製品の開発	2年	1,500,000	518,376
	(有)泰栄農研	庄川おんせん野菜ドレッシングの開発と域外販路開拓	2年	2,015,000	1,925,000
	(有)女傳商会	新感覚の富山のスイーツ KAMABOKO (カステラ風味、抹茶風味プリン) の開発	2年	1,325,000	1,113,425
	(株)ハシモト清	#SilenceLAB のブランド化	2年	3,000,000	1,368,200
	(有)モメンタムファクトリー・orii	高岡銅器の伝統的着色技法に裏打ちされた“アートパネル”で世界市場を開拓	2年	3,000,000	418,000
	(有)呉羽木材	富山県の大径木を有効活用し、子どもの発達段階に応じた独自の木育で育てる地域材への愛着	2年	3,000,000	962,739
	富美菊酒造(株)	南砺エリアの高品質酒米を使用した日本酒の新規開発及び米国等の海外市場への提案	2年	3,000,000	2,527,312
	計	8 件		19,840,000	9,772,448
7 年 度	(株)平和合金	高岡銅器がジャポニズムの再来を目指し、新たな創造性の高い商品開発による世界に向けた新市場の創出	2年	3,000,000	3,000,000
	(株)砺波商店	高岡銅器の加飾技術を用いた旅館・ホテル向け新商品開発、展示会出展	1年	2,155,000	2,155,000
	天野漆器(株)	「寿司といえば、富山」に合う高岡漆器の技術を活かした、漆のテーブルウェア商品の開発	2年	3,000,000	779,593
	(株)駒井漆器製作所	日本の四季を感じる木地、塗りものの製品の開発・プロモーション	2年	1,320,000	468,378
	(株)高田製作所	新ブランド Bebeamor を創設し、地域資源を活用した新製品開発と販路開拓を行い、新サービスを開発	2年	3,000,000	1,008,965
	(有)放生若狭屋	富山県内の事業者と連携し、県産品を使用したオリジナル製品の開発	1年	1,516,000	1,305,845

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	7年度支出額
	サカエ金欄(株)	高岡仏具の技術を活かした親子ウェルビーイング瞑想クッションの開発	1年	2,999,000	2,999,000
	(有)小泉製作所	富山のアルミ建材技術と凹凸が特徴のアルミローレットパイプを活用した非常用軽量避難器具の開発	2年	3,000,000	597,055
	(株)ゼフィール	富山県産機能素材を活用したペット用ウェアの研究開発、販路開拓	2年	3,000,000	1,307,000
	浦島建材(株)	富山の金属製品を活用し、SDGSに貢献する缶・ペットボトルの回収プレス機の開発、販路開拓	2年	3,000,000	46,872
	計	10件		25,990,000	13,667,708
	合計	18件		45,830,000	23,440,156

注 「7年度支出額」の欄について、2年間事業で令和7年度の支出がない場合は「0」と、令和7年度に事業が中止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(6) 農商工連携推進事業

中小企業者等と農林漁業者が連携し、双方の経営資源を活用して行う新商品・新サービスを開発・販路開拓を支援した。(助成率 2/3、上限 2,000 千円)

・助成状況：応募件数 6 件 採択件数 3 件 令和 6 年度継続実施件数 1 件)

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	7年度支出額
6年度	(株)北酸	富山湾の海洋深層水を利用したガゴメ昆布養殖のブランド化	2年	円 2,000,000	円 213,594
計		1件		2,000,000	213,594
7年度	(有)鈴香食品	沖で漬けるほたるいか沖漬けの開発	2年	1,339,000	399,714
	天然ファーム 藝術農民 浅見直希	米糍新商品開発を通じた「交響する農村」食文化プロジェクト	2年	2,000,000	222,665
	ふなくらや 小室哲平	地元素材を活かした「ふなくらのそば」に合うめんつゆ開発とギフト展開	2年	986,000	12,178
計		1件		4,325,000	634,557
合計		4件		6,325,000	848,151

(7) 見本市等共同出展事業

見本市・展示会等に共同出展し、県内ものづくり産業の魅力や集積等について、広報を行うとともに、県内企業の受注獲得を目指す事業を支援した。

(助成率 1/2、上限額 5,000 千円、※追加要件の達成で助成率 2/3、上限額 7,500 千円)

・助成状況：応募件数 1 件、採択件数 1 件（継続実施件数 令和 6 年度 1 件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	7年度支出額
6年度	富山県見本市共同出展 実行委員会	見本市・展示会への出展	2年	円 7,500,000	円 1,898,250
計		1件		7,500,000	1,898,250

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	7年度支出額
7年度	富山県見本市共同出展実行委員会	見本市・展示会への出展	2年	7,500,000	3,150,750
計		1件		7,500,000	3,150,750
合計		2件		15,000,000	5,049,000

8 中小企業自立化支援事業

業界団体等が会員企業のために行う研修等の事業や、県内ものづくり企業等が人材の育成や自社製品の開発及び販路拡大のために行う事業について、それらに要する経費の一部を助成した。また当機構において、商談会開催等の受発注振興事業を実施した。

(1) 業界団体が実施する研修等人材育成に対する助成（助成率 1/2）

・応募団体数 4件 ・助成団体数 4件（1,195千円）

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	7年度支出額
富山県プラスチック工業会	新入社員、中堅幹部社員等研修事業、優良工場視察、海外市場調査研修事業	円 500,000	円 344,315
一般社団法人富山県機電工業会	新入社員、中堅幹部社員等研修事業、優良工場視察、海外市場調査研修事業	500,000	418,284
一般社団法人富山県アルミ産業協会	優良工場視察、海外市場調査研修事業	259,870	249,150
富山県木材協同組合連合会	優良工場視察、海外市場調査研修事業	182,880	182,880
計	4件	1,442,750	1,194,629

9 産業支援団体等情報収集支援事業

富山県産業技術研究開発センター及び富山県薬事総合研究開発センターに設置されている学術文庫に必要な専門図書の充実を図るために支援した。

- ・大谷学術文庫（富山県産業技術研究開発センター内に設置）
- ・田村学術文庫（富山県薬事総合研究開発センター内に設置）

10 物価高騰対応重点支援事業

(1) 富山県中小企業トランスフォーメーション事業

原油・物価高騰等による厳しい経済状況の中にある県内中小企業・小規模事業者等が、エネルギー使用量、二酸化炭素排出量、機器稼働状況等の見える化により自社課題を見極め、課題解決のため DX や GX を通して業務プロセス・事業構造の変革や最適化を図る取組みに対して支援した。

①第2次募集分

【募集期間：令和7年2月25日～7月31日】

募集枠		補助率・補助金額	
		中小企業者・組合	小規模企業者
課題見える化枠	①見える化	【補助率】 3 / 4 【補助金額】 (上限) 100 万円 (下限) 10 万円	
	②対策	【補助率】 1 / 2 ※ 【補助金額】 (上限) 500 万円 (①+②) (下限) 100 万円	【補助率】 2 / 3 ※ 【補助金額】 (上限) 500 万円 (①+②) (下限) 100 万円
D X 枠		【補助率】 1 / 2 ※ 【補助金額】 (上限) 500 万円 (下限) 100 万円	【補助率】 2 / 3 ※ 【補助金額】 (上限) 500 万円 (下限) 100 万円
G X 枠			

※事業実施期間中に給与支給総額（月額）を 3 % 以上引き上げた場合は補助率を中小企業者・組合 2 / 3、小規模企業者 3 / 4 に引上げ

【応募・採択】

募集枠		応募件数	採択件数	交付決定額（千円）
課題見える化枠	①見える化	31	23	8,961
	②対策	20	14	46,610
	①②同時申請	30	23	96,163
D X 枠		128	61	223,647
G X 枠		23	11	49,323
計		232	132	424,704

②第 3 次募集分

【募集期間：令和 8 年 2 月 27 日～ 7 月 31 日】

募集枠		補助率・補助金額	
		中小企業者・組合	小規模企業者
省力化・省人化モデル枠		【補助率】 2 / 3 【補助金額】 (上限) 1,000 万円 (下限) 200 万円	【補助率】 3 / 4 【補助金額】 (上限) 1,000 万円 (下限) 200 万円
D X 枠		【補助率】 1 / 2 ※ 【補助金額】 (上限) 500 万円 (下限) 100 万円	【補助率】 2 / 3 ※ 【補助金額】 (上限) 500 万円 (下限) 100 万円
	A I 導入枠	【補助率】 2 / 3 【補助金額】 (上限) 500 万円 (下限) 100 万円	【補助率】 3 / 4 【補助金額】 (上限) 500 万円 (下限) 100 万円
G X 枠		【補助率】 1 / 2 ※ 【補助金額】 (上限) 500 万円 (下限) 100 万円	【補助率】 2 / 3 ※ 【補助金額】 (上限) 500 万円 (下限) 100 万円

※事業実施期間中に給与支給総額（月額）を 3 % 以上引き上げた場合は補助率を中小企業者・組合 2 / 3、小規模企業者 3 / 4 に引上げ

【第2次募集からの主な変更点】

- ・「課題見える化枠」を廃止し、「省力化・省人化モデル枠」と「AI導入枠（DX枠の内）」を新設
- ・GX枠を除く申請にあたっては、「とやまDXパートナー」の支援を受けて申請することが必須
- ・公募形態として随時締切方式を導入し、不採択となった場合は再申請が可能

Ⅲ アジア経済交流の推進

1 アジア経済交流推進事業

アジア地域における最新のビジネス情報等を提供し、貿易・投資等の経済交流を推進した。

- ① 「アジア経済ジャーナル」の発行（R8.3） 1,200部
- ② センターホームページの更新
 - ・メールマガジンの発行（隔週） 560先に配信
- ③ 富山県企業海外展開実態調査の項目検討及び調査票発送（R7.3）
 - ・対象企業：1,403社

2 貿易投資コンサルティング事業

アジア地域や貿易等に関する専門知識を有するアドバイザーを配置し、企業からの相談に応じるとともに、セミナーを開催した。

- ① コンサルティング件数 14件（うち、鎌田センター長 13件）
- ② セミナーの開催 2件

期日	内容	講師等	会場	参加者
R7.12.4 (木)	アジア経済交流セミナー 「インドビジネス成功の秘訣は“経済”より“人間関係” ービジネスの現場で見た価値観のリアルー」	郵船ロジスティクス株式会社 地域戦略営業本部四国支店 支店長 坂東 啓一 氏	デ ジ タ ル ハ ブ	35名 (内、オン ライン 20名)
R8.1.21 (火)	アジア経済交流セミナー 「カンボジア市場の“今”を知る-高成長・人口増加・親日性 が生むカンボジアの可能性-」	JAPAN TRADING 3S CO.,LTD. 代表取締役 塩入 伸雄氏	デ ジ タ ル ハ ブ	17名 (内、オン ライン 12名)

- ③ 講師派遣（鎌田センター長） 1件

期日	内容	会場
R7.5.19 (月)	令和7年度富山新港港湾振興会 「日本海交易の中央ゲート「伏木富山港」」	クロスベイ新湊 iCN ホール

3 海外市場開拓事業

(1) 海外経済ミッション派遣事業

県内企業の海外ビジネス展開活動を支援するため、ミッション団を派遣した。

新

《台湾経済ミッション》

- ・実施時期：R7.8.18（月）～22（金）
- ・参加企業：7社（井上菓子舗、（有）京吉、（株）柴田漆器店、（株）スギタニ、（株）ナガエ、美術木箱うらた、（有）道正昆布）
- ・商談会
実施日：R7.8.19（火）
場 所：台北世界貿易センター
参加バイヤー：12社（食品・雑貨卸・小売、飲食店）
商談件数：42件
- ・視 察
実施日：R7.8.20（水）
訪問先：食品 高級スーパー（台中市）、卸会社との意見交換（高雄市）
雑貨・工芸品 国立台湾工芸研究発展中心台北当代工芸設計分館（台北市）、複合型セレクトショップ（台北市） ほか

《オーストラリア経済ミッション》

- ・派遣日：R8.2.4（水）～10（火）
- ・団員：3名（事務局含む）（参加企業：井上菓子舗）
- ・訪問先：JETRO、CLAIR、現地商社、現地小売店、等

(2) 商談機能強化事業

① 海外販路開拓商談会の開催

経済成長著しいアジア地域をはじめとする海外への市場開拓を進めるため、海外に商流を持つ国内外の有力バイヤーと県内企業の商談会を対面式で開催した。

- ・開 催 日： R8.1.20（火）
- ・会 場： ウイング・ウイング高岡 高岡市生涯学習センター 4階ホール
- ・バイヤー： 6社（中国、香港、台湾、ドバイ、カンボジア、タイ、インドネシア、シンガポール、欧州、米国、カナダ等向け）
- ・参加企業： 20社（アイエッチファーム（株）、天野漆器（株）、井上菓子舗、ヴィレッジセラーズ（株）、（株）梅かま、（株）海津屋、（有）片口屋、（株）KANAYA、農事組合法人五箇山特産組合、（株）スギタニ、杉野味噌醤油（株）、tateyama breeze、（株）ナガエ、北陸アルミニウム（株）、富美菊酒造（株）、（株）ボン・リブラン、（株）マツオ、（株）宮津商店、（株）四津井、（株）リッチェル）
- ・商談件数： 29件

(3) 海外販路開拓サポートデスクの設置

海外経験の少ない県内中小企業等の海外販路開拓を総合的に支援するため、「富山県海外販路開拓サポートデスク」を設置。海外ビジネスに関する実務経験が豊富なアドバイザーを配置し、企業からのアジア地域を中心とした海外販路開拓に関する相談に対応した。

- ・相談件数 106件（R8.3.31現在）※貿易投資コンサルティング件数を含む。

(4) 海外市場開拓事業

① 海外市場開拓支援体制の整備・海外市場調査

海外市場開拓の支援体制を整備（海外販路開拓マネージャー設置）し、市場調査等を通して ASEAN 地域等での県内企業の事業展開のサポートを実施した。

《カンボジア現地視察・調査》

カンボジアでの県内中小企業の海外ビジネス展開の支援充実を図るために、現地の投資環境等の最新情報を収集するとともに、新たなネットワークの構築を図る。

- ・ 期 間： R7.7.16(水)～7.20(日)
- ・ 訪問先： ジェトロプノンペン、カンボジア日本人商工会、現地小売店、現地企業等

② オーストラリア県産品プロモーション事業

オーストラリアでの富山県産品の認知度と売上向上を目的として、県産品の販売・PR を実施した。

- ・ オンライン商談

開催日：R7.7.23（水）～8.7（木）

- ・ フェア開催期間：R8.2.1(日)～R8.2.28（土）

- ・ 実施場所：・Tokyo Mart（シドニー）

・Fuji Mart（メルボルン、ブリズベン、ゴールドコースト、パース）

- ・ 参加企業：12 社（（株）あいば食品、井上菓子舗、（株）海津屋、（有）片口屋、紺田 糒・味噌醸造所、（株）スギタニ、（有）鈴香食品、（株）たけ也、 畑醸造（株）、日の出屋製菓産業（株）、（株）マツオ、 山元醸造（株））

- ・ 現地プロモーション

実施日：R8.2.7（土）～8（日）

場 所：Tokyo Mart（シドニー）、Fuji Mart（ゴールドコースト）

参加企業：1 社（井上菓子舗）

新 ③ オレゴン州における県産品フェア事業

米国オレゴン州の日系スーパーにてフェアを開催。県産品の販売・PR をするとともに、フェアを開催するスーパー等との商談を実施。

- ・ 商談会

開催日：R7.5.26(月)

- ・ フェア期間：R7.11.12（水）～25 日（火）

- ・ 実施場所：Uwajimaya ビーバートン店

- ・ 参加企業：18 社（（株）四十物昆布、イーティップ（同）、魚津漁業協同組合、（株）海津屋、（有）片口屋、かね七（株）、三笑楽酒蔵（株）、（株）スギタニ、（有）鈴香食品、（株）トンボ飲料、（有）中村海産、日の出屋製菓産業（株）、氷見市農業協同組合、（株）フェイス、富美菊酒蔵（株）、（同）HOPE、（株）丸米製菓、山元醸造（株））

- ・ 現地プロモーション

実施日：R7.11.14（金）～16（日）

場 所：Uwajimaya ビーバートン店

④ 見本市等への出展支援

《2025 大連日本商品展覧会》

本県の優れた商品力や技術力を P R し県内企業の海外販路の拡大を図るため、2025 大連日本商品展覧会への出展支援を行った。

- ・ 開催期間：R7. 10. 24(金)～26 (日)
- ・ 開催場所：中国大連市 大連世界博覧広場 A、B ホール（大連市星海広場 F 区 10 号）
- ・ 参加企業：6 社・団体（NNK トレーディング（同）、（一社）黒部・宇奈月温泉観光局、（株）柴田漆器店、（株）東和観光、（株）トヨックス、（株）ランブール）

⑤ ASEAN 等海外市場開拓事業助成金の交付

県内企業の ASEAN 等での海外市場開拓を支援するため、見本市等への出展に対し、助成を実施した。（1/2 助成、上限額：100 千円）

- ・ 採択 7 社（井上菓子舗、（有）京吉、（株）スギタニ、（株）ナガエ、美術木箱うらた、（有）道正昆布、（株）ランブール）

4 展示商談会等開催事業

新

(1) T-Messe2025 富山県ものづくり総合見本市開催事業

富山の優れたものづくり製品・技術を一堂に会することにより、国内外との経済交流の促進を図り、デジタル技術等を活用した新しい産業の方向性を提示する場とするとともに、学生・生徒等の県内ものづくり産業への関心を喚起し、ものづくりマインドの涵養並びにものづくり人材の確保を図る。

- ・ 主催：富山県ものづくり総合見本市実行委員会
- ・ 開催期間：R7. 10. 30(木)～11 月 1 日(土)
- ・ 参加企業：国内 306 社
海外 55 社（9 カ国・地域）
（中国、韓国、米国、台湾、タイ、インド、香港、ベトナム、ポーランド）
- ・ 併催事業：海外投資環境セミナー（10 団体）、事前予約商談（海外 13 件）、国内バイヤー商談会等を実施（383 件、うち海外 49 件）

IV その他

1 庶務事項

(1) 評議員の任免 ※各団体 4/1 付け人事異動に伴うもの

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
評議員	砂田 友和	牧田 栄一	富山県市長会 事務局長	R7. 4. 1
〃	齊木 志郎	利川 智	富山県町村会 常務理事	〃
〃	高橋 伸忠	真野 達也	若い研究者を育てる会 会計幹事	〃
〃	掃本 之博	-	富山県経営管理部 次長	〃

(2) 評議員の任期満了に伴う改選（五十音順） ※全員再任

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
評議員	上田 祐正	(同左)	富山県商工会議所連合会 常任理事	R7. 6. 19
〃	江下 修	(同左)	富山県中小企業団体中央会 専務理事	〃
〃	小林 聖子	(同左)	公益財団法人とやま国際センター 理事	〃
〃	齊木 志郎	(同左)	富山県町村会 常務理事	〃
〃	砂田 友和	(同左)	富山県市長会 事務局長	〃
〃	高橋 伸忠	(同左)	若い研究者を育てる会 会計幹事	〃
〃	掃本 之博	(同左)	富山県経営管理部 次長	〃
〃	堀口 正	(同左)	富山県信用保証協会 専務理事	〃
〃	山室 芳剛	(同左)	富山県商工労働部長	〃
〃	山本 公生	(同左)	富山県商工会連合会 専務理事	〃

(3) 役員の任免 ※4/1 付け人事異動に伴うもの

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
理 事	酒井 秀紀	北島 勲	国立大学法人富山大学 研究推進機構長	R7. 4. 1

(4) 役員の任期満了に伴う改選（五十音順） ※再任 11 名、新任 1 名

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
理 事	鎌田 慶昭	(同左)	公益財団法人富山県新世紀産業機構 アジア経済交流センター長	R7. 6. 19
〃	九曜 英雄	(同左)	公益財団法人富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター長	〃
〃	酒井 秀紀	(同左)	国立大学法人富山大学 研究推進機構長	〃
〃	中谷 仁	(同左)	公益財団法人富山県新世紀産業機構 理事長	〃
〃	夏野 光弘	(同左)	公益財団法人富山県新世紀産業機構 専務理事	〃
〃	舟根 秀也	(同左)	富山県理事 商工労働部次長	〃
〃	堀川 教世	(同左)	公立大学法人富山県立大学 地域連携センター所長	〃
〃	水口 勝史	(同左)	一般社団法人富山県機電工業会 会長	〃
〃	村上 久	(同左)	独立行政法人日本貿易振興機構 富山貿易情報センター所長	〃
〃	山田 恵子	東出 悦子	富山経済同友会 幹事	〃

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
監 事	波能 映子	(同左)	富山県会計管理者・出納局長	〃
〃	藤村 洋志	(同左)	株式会社商工組合中央金庫 富山支店長	〃

(5) 会議の開催

① 評議員会の開催

開催日・場所	付 議 事 項
第 1 回評議員会 R7.4.1 (火) (書面表決)	第 1 号議案 役員の選任について 第 2 号議案 評議員の選任について
第 2 回評議員会 R7.6.19 (木) (富山県民会館 701 号室)	第 1 号議案 令和 6 年度事業報告及び決算について 第 2 号議案 定款の一部変更について 第 3 号議案 役員の任期満了に伴う改選について 第 4 号議案 評議員の任期満了に伴う改選について

② 理事会の開催

開催日・場所	付 議 事 項
第 1 回理事会 R7.6.2 (月) (富山県総合情報センター 1 階セミナー 室)	第 1 号議案 令和 6 年度事業報告及び決算について 第 2 号議案 評議員会の招集について
第 2 回理事会 R7.6.19 (木) (書面表決)	第 1 号議案 会長の選任について 第 2 号議案 理事長（代表理事）の選定について 第 3 号議案 副理事長の選定について 第 4 号議案 専務理事の選定について 第 5 号議案 令和 7 年度収支予算の補正について 第 6 号議案 令和 7 年度資金調達及び設備投資の見込みの変更について 第 7 号議案 中小企業成長応援ファンドについて
第 3 回理事会 R7.7.24 (木) (書面表決)	第 1 号議案 令和 7 年度収支予算の補正について

開催日・場所	付 議 事 項
第4回理事会 R7.10.21（火） （富山県総合情報センター4階 第1・2会議室）	第1号報告 理事長及び専務理事の職務執行状況報告について
第5回理事会 R7.12.16（火） （書面表決）	第1号議案 令和7年度 収支予算の補正について 第2号議案 理事長、専務理事の報酬等の額の変更について
第6回理事会 R8.3.26（木） （富山県総合情報センター 1階 セミナー室）	第1号議案 令和7年度収支予算の補正について 関連報告事項 令和7年度事業報告及び収支決算見込み （理事長及び専務理事職務執行状況報告） 第2号議案 令和8年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて 第3号議案 令和8年度資金運用に係る年次運用方針について 第4号議案 役員賠償責任保険契約の締結について 第5号議案 評議員会の招集について